

令和7年度 平戸市立大島小学校 学校経営方針

校長 辻川 和彦

○長崎県県教育方針

○第四期平戸市教育振興基本計画

基本理念「ふるさとに誇りをもち 未来を切り拓く人材の育成と 次世代につなげる地域文化の振興」

重点目標

- ・平戸の豊かな未来を創造する人材の育成
- ・生涯まなび、活躍できる地域づくりの推進
- ・平戸文化の保存・活用・継承

○本校の教育方針

日本国憲法・教育関係法令の精神に則り、長崎県・平戸市の教育方針をふまえ、地域や児童の実態に即し、生命を大切に、更に人間性豊かな、心身共に健康でたくましい日本人の育成をめざす。このために全職員が使命感と責任を自覚し、知恵と汗を出し協力して、本校教育の充実発展に努める。

○保護者・地域の願い

- ・よく考え自分のことが自分でできる
- ・思いやりがあり、コミュニケーションがとれる
- ・元気で素直
- ・笑顔であいさつができる
- ・社会に出て打たれ強いたくましさ
- ・礼儀正しく、誰に対してもやさしい

◎学校教育目標

「大きな夢をもち、しっかり考え、ま心をもつ子どもの育成」

○めざす学校像

秩序と活気とやさしさにあふれる学校

○めざす児童像

- ・みんなと仲よくする正しい子
- ・楽しんで学習する子
- ・元気よくがんばる子

○めざす教師像

- ・情報を共有し、児童理解に努める教師
- ・共通理解、共通実践に努める教師
- ・個性を活かし、学び続ける教師

○知識・技能を高めるために

- ・意欲的に学習に向かわせる授業改善
- ・基礎的知識や技能の根気強い指導による確実な定着
- ・一つ一つの知識や技能を統合して活用する「概念的な理解」の重視
- ・学力調査にも通じる、基礎的・基本的内容の深い理解

○思考力・表現力・判断力を高めるために

- ・知識・技能を用いて考える問題・場面の積極的な設定
- ・日常生活の中で「考えさせる」場面の積極的な取り入れ
- ・多様な発表の機会の設定
- ・特別活動での、主体性や創造性をさらに引き出す取組の工夫

○学びに向かう力・人間性を高めるために

- ・粘り強く学習に取り組む姿勢の育成
- ・主体的な学びの向学心・向上心の育成
- ・自らの学びを認識し調整する力の育成。(何がわかって何が課題か)
- ・目的達成に必要な学び方の指導
- ・日常生活と結び付けた授業の工夫

◎重点指導目標 「進みつつある教師のみ、人を教うる権利あり」を体现する学校

○努力事項

1 学習指導の充実改善

- 全国・県学力調査の得点向上
- 平戸市学力テストの得点向上（全ての学年で昨年度得点プラス、平戸市平均以上を目指す）
- 校内研修の充実（研究の重点は研究主任より提案）
- 基礎基本の徹底

2 生活指導の充実

- 基本的生活習慣の定着
 - ・学習の構え「満点筆箱」「早寝早起き」「家庭学習」の充実・習慣化
- 満点挨拶の励行
 - ・明るく、元気に、いつでも、どこでも、だれにでも、先に、続ける（地域でも）
- 生活指導の重点（下校時のトラブル、不登校気味児童への対応、メディアコントロール）

3 健康・安全・体力の向上

- 感染症流行の動向に応じた早目の対応（インフルエンザ、コロナへのマスク着用など早目の対応）
- 自ら動く（目標をもった朝ランニング、教師と共に）
- メディアコントロールの定着、ビジョントレーニングの習慣化

4 特支・道徳・人権教育の推進

- 支援を要する児童への対応及び情報共有（特支支援員の授業における重点的な支援・児童理解の時間の活用）
- SC、SSW、関係機関との連携
- 特別の教科道徳の指導の充実（積極的な教材開発）
- いじめのない居心地のいい教室づくり

5 家庭・地域との連携

- 本とのふれあい（読書の質の向上）
- おれんじ友、社会福祉協議会等での高齢者との交流
- 地元企業等を活かしたふるさと教育の取組（漁火館、田口ファーム、たつみ産業等での交流）
- 各種コンクールへの応募（夢憧れ志、ボランティア標語、水道週間標語ポスターコンクール 等）

●職員心得 ～不祥事ゼロを前提に～

- ①教師の個性やアイデア、機動力を活かしましょう。
- ②和を大切にし、互いに学び、高め合いましょう。
- ③「凡事徹底」「率先垂範」「子供と共に」の姿勢で指導に当たしましょう。
- ④サービスの厳正を図りましょう。（開始時刻・提出期日を守る）
- ⑤業務を精選したり軽重を図ったりして、適切な働き方を実践しましょう。
- ⑥高い倫理観と崇高な使命感を自覚し、不祥事を出さない風土をつくりましょう。